

旅籠屋「清明屋」復元・二川宿本陣資料館増築



本陣東に隣接する旅籠屋「清明屋」は、1817(文化14)年に建てられた旅籠屋遺構で、主屋・繋ぎ棟・奥座敷からなり、一連の建物が完全な形で保存されている貴重な建築物である。3年にわたり全解体・改修復原工事を行い、間取図の残る江戸時代末期の姿に復原した。本陣資料館は江戸時代の街道をテーマに展示を行う施設として平成3年に新築したもので、清明屋の復原に合わせ資料館東に企画展示室と収蔵庫を増築し、資料館として展示と収蔵機能を充実させた。

所在地： 愛知県豊橋市二川町
設計監理：伊藤建築設計事務所
施工： 間組
敷地面積：3,449m²
建築面積：1,504m²
資料館増築：213.35m²
延床面積：1,920m²
資料館増築：363.27m²
構造： W造・RC造
階数： 地上2階
工期： 2003年6月~2005年2月